



**ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE**

2017-2018年度 国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー

2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー： 変化をもたらす

承認 1990年5月1日
例会日 月曜日・18:00
例会場 名古屋クレストンホテル
事務局 中区栄3-31-25
サンテアビタシオン503号室

Tel : (052) 242-6848
Fax : (052) 242-6208
Mobile phone : (080) 5160-5517
E-mail : info@nagoya-sakae-rc.org
URL : http://nagoya-sakae-rc.org/

第1184回例会

2017年8月7日(月) 雨 P.M.6:00 No.5

会員出席 98(84)名中54名 出席率64.29%
前回回修正出席率89.80%

ゲスト 西名古屋分区ガバナー補佐(名古屋東南RC) 宮崎 薫様
地区副幹事(名古屋名駅RC) 大橋 昭治様
地区スタッフ(名古屋名駅RC) 石黒 隆様
西名古屋分区幹事(名古屋東南RC) 白木 良彦様
西名古屋分区副幹事(名古屋東南RC) 尾本 和弘様

◆ロータリーソング「我等の生業」

◆会長挨拶(会長 大野 友三君)



皆様台風の中、ご苦労様です。本日は西名古屋分区ガバナー補佐宮崎薫様他、地区の役員様をお迎えして、15時半からガバナー補佐訪問の会長幹事懇談会を始めました。今年はクラブアッセンブリーを1時間半位行い、大変有意義なご指導をいただき有難うございました。先週水曜日に新人研修を、西村先生のお話を中心に、三浦さんのお話とで行い、多数の方にご参加いただきました。ポールハリスはプラグマティズムの影響を受けているように思われるという難しいお話までしていただき私自身も大変勉強になったと思います。今回は、新人と3年未満の20数名になり、大変盛況な研修会となりました。古くからのメンバーと私的な食事会がございまして、最近では若い方が多く私たちの居場所がない様な感じがするので古くからのメンバーのことを考えて運営してほしいとのご要望がありました。私は新しい方ともなるべく関わっていただき、中にはお子様より若い方もみえますが、お互いに肯定的に影響を受け合うことがRCにとっても大切なことではないでしょうかと申し上げました。会員が増え、ジェネレーションギャップも存在することは承知しておりますが、これら乗り越えていかないと100人超のクラブはなかなか維持できないと思われま。また数のエネルギーの大切さを本当に感じております。皆様もお気づきのことがございましたら、役員・会長・幹事に伝えていただき修正しながら会の運営をして行きます。宜しくお願い致します。

◆幹事報告(幹事 牧野 博和君)

◆寄付目録贈呈

本日の訪問を記念してクラブよりロータリー財団に\$3,000と米山記念奨学会に10万円の特別寄付を行いますので、ガバナー補佐の宮崎様に大野会長より目録を贈呈させていただきます。



◆ガバナー補佐卓話

(西名古屋分区ガバナー補佐 宮崎 薫様)



今日は、台風接近中の訪問で、ご迷惑をお掛けしております。私は10年前、片山ガバナー時に地区幹事でしたが、その節はお世話になり、有難うございました。

まず、RIの方針です。イアン・ライズリー会長のテーマは「Rotary Making a Difference—ロータリー変化をもたらす。」です。日経7月11日夕刊のコラム「明日への話題」で、社会学者の橋爪大三郎氏の記事を発見しました。「星を投げる人」の話をしよう作家ローレン・アイズリーの話です。

この話を最初に聞いたのは、アメリカのある教会の説教でのこと。もう何年も前である。牧師はこんなふうに話した。朝、いつものように海岸を散歩していると、ひとりの少年が何やら、海に向かって投げている。見ると、見渡す限り無数のヒトデが打ち上げられている。やがて死んでしまっだろう。「こんなにたくさんいるのに、何の足しにもならないだろう」。少年はヒトデをまたひとつ拾い、「でもこのヒトデには大きな違いだと思うよ」。そう言ってそのヒトデを海に向かって投げたのである。

この話は耳に残りました。何の足しにもならないのはNo Difference、違いがあるのは Make a Differenceです。少年が言う違いとは何か—この話を元に、色々な人が語り直し、子ども向けなど、いくつもヴァージョンがある。ヒトデは沢山で全部は助けられなくて徒労に思え

■第1186回(8月28日)例会のお知らせ

卓話：「健康雑感」

(株)札幌かに本家 代表取締役社長 日置 達郎様

るが、少年は言う。このヒトデは確実に助かるよ。そしてもうひとつヒトデを投げ続ける。それならできるから。負傷兵を助けたデズモンドのように。と書いてありました。

海に戻したことは、足しにならないDifferenceかもしれませんが、ヒトデにとっては大きな違いです。奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらす。数ではなくて、誰かの人生をより良くしている違いということだとイアンさんも言っています。

RIは戦略的優先事項として①クラブのサポートを強化、②人道的奉仕の重点化と増加、③ロータリーの公共イメージと認知度の向上、を挙げています。①は、特に女性や若年層の会員増強が中心です。栄RCは立派に初月12名増強を果たしております。

②は、井戸掘りやポリオの運動も、持続可能なサステナビリティが不可欠な要素で、単に変化すれば良いということではなく、クラブの活性化と発展に繋がなくてはならないということです。地域社会がそれを維持し、修繕できるようになるまで見守って欲しいです。一方的に単年度で終わるケースが多く、特に国際奉仕は遠い場所で、2年目3年目でも維持されているかと心配になります。

③については、協力パートナーや団体の活用が重要で、RCファミリーやインターアクト、ローターアクト、RYLA、学友等の参加を積極的に活用していただきたいです。

追加事項で、来年4月22日がEarth Dayです。会員一人ひとりが1本の植樹を、つまり122万人のロータリアンが122万本植えましょう!との要請で、神野ガバナーが「今日からのロータリーを楽しもう!奉仕を通じて活動に楽しみを見出しましょう!」とおっしゃっています。

10、20年後もクラブが輝き、大きなビジョンを描き、達成するために、①地区戦略委員会の充実②地区研

修委員会の見直しと強化、そして行動指針として「クラブ戦略委員会」の設置とクラブ中期計画策定、クラブと地区行事への積極的参加、ファミリーとの連携強化、会員増強を挙げております。会長は、例会の挨拶に命を賭けて欲しいです。

地区・行動方針とビジョンに沿って、一步を踏み出し、まず、クラブ戦略委員会ですが、クラブによっては、未来委員会が設置されています。中期戦略的な運営をし、実行するという事です。活性化として過去の良い例も沢山あり、1年毎の役割というのは、多忙な皆様方には、非常に有難い仕組みです。

最近、中経新聞で、クラブの周年の節目に、名古屋クラブは100周年、西クラブは70周年に向け戦略的な計画を立てて行くと掲載されました。改革は重要で、継続性は信頼に繋がり、奉仕活動も同様です。また、連携を強化して、奉仕活動にあたり、青少年交換留学生、米山記念奨学生、平和フェロー、一般人を巻き込み、RCCもそうですが、若い力と連携し、地域における存在価値をアピールしていただきたいです。

よくロータリアンは何かと問われます。職業を通じて地域社会に貢献するための努力をする人、その集まりです。また、共通事項ですが、地区の10年史の作成を開始し、東南RCの片山ガバナーから、神野ガバナーの10年間の年史を作っておりますので、是非、ご購入をお願い致します。

また、大須RCのホストで開催された地区大会の中で、西名古屋分区内の会長幹事会でお話しし、分区内の特別事業として東山植物園で、桜の大回廊を造る計画があり、西・東名古屋分区でも承認され、今・来年度と2年計画です。今年度の補助金は25RCの社会奉仕委員会から一部、次年度は財団に半額を出していただき、皆様には、お1人1,000円をお願いしております。同時に、植樹を3月11日、若いローターアクト、インターアクト、ファミリーに参加いただき大々的に行います。

W.F.Fへの協力ですが、分区でも皆様に出店をご案内し、その企業協賛のお願いで、W.F.F全体の目標は100社、総額1,000万円とし、皆様に、チケットの購入もお願い致します。最後にIMですが、皆様の更なるご協力を頂き、心をひとつにして、今日からのRCの奉仕活動を通じて楽しもう!ということで素晴らしいIMに致しましょう。

◆親睦活動委員会 ★会員誕生日おめでとう★

- | | |
|------------|------------|
| 1日 笠原 猛君 | 5日 新田 高広君 |
| 13日 水野 守道君 | 17日 松永 剛宏君 |
| 20日 福本 豊彦君 | 22日 杉浦 康之君 |
| 23日 中川 洋二君 | 27日 安藤 一佳君 |
| 28日 稲田 一之君 | 29日 殿谷 忠俊君 |
| 29日 久野 善基君 | |



◆ニコボックス

- ガバナー補佐訪問にお邪魔して。
西名古屋分区ガバナー補佐(名古屋東南RC) 宮崎 薫様
地区副幹事(名古屋名駅RC) 大橋 昭治様
地区スタッフ(名古屋名駅RC) 石黒 隆様
西名古屋分区幹事(名古屋東南RC) 白木 良彦様
西名古屋分区副幹事(名古屋東南RC) 尾本 和弘様
- ガバナー補佐、地区幹事の皆様、ありがとうございます。
大野 友三君 久野 善基君
- ガバナー補佐をお迎えして。
荒川 和生君 上田 寛明君 牧野 博和君
立松 賢君 長瀬 諭君 小橋 忠直君
村瀬 啓方君
吉田 弘幸君
- 種村さん、お世話になりました。今日はウェルカムデスクでした。 原 常之君
- 昨日、涼仙GCで今シーズンのベストスコアー83(40-43)が出ました。オリンピックも勝ちました。
日置 教康君
- 8月29日は私の誕生日で、満73才です。 殿谷 忠俊君
- 元気です。 梅村 成君 青木 宏君